

## 特定品目

令和4年度

# 埼玉県毒物劇物取扱者試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

---

### 注意事項

- 1 答案用紙の「氏名」を必ず記入してください。
  - 2 試験時間は、午後1時30分から午後3時までの1時間30分です。
  - 3 **解答は、必ず答案用紙（マークシート）に記入してください。**
  - 4 各問題には、1, 2, 3, 4の四つの答えがあります。一つを選び解答してください。
  - 5 記入は、すべてHBの鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。  
**（ボールペンやフリクションペンで記入すると、採点されません。）**
  - 6 正解は一つですので、二つ以上ぬりつぶしたものはその解答を無効とします。
  - 7 答えを修正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消してください。
  - 8 答案用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
  - 9 試験時間中に発言してはいけません。また、用事があるときは手を挙げてください。
  - 10 問31から問35については、実地問題の前に注意事項があります。
-

# 毒物劇物取扱者試験問題

## 毒物及び劇物に関する法規

問1 次のうち、毒物及び劇物取締法第2条の条文として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 この法律で「毒物」とは、別表第一に掲げる物であつて、医薬品及び医薬部外品以外のものをいう。
- 2 この法律で「劇物」とは、別表第二に掲げる物であつて、医薬品以外のものをいう。
- 3 この法律で「劇物」とは、別表第二に掲げる物であつて、医薬品及び化粧品以外のものをいう。
- 4 この法律で「特定劇物」とは、劇物であつて、別表第三に掲げるものをいう。

問2 次のうち、毒物及び劇物取締法第2条第1項に規定する毒物として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 メタノール
- 2 クロロホルム
- 3 シアン酸ナトリウム
- 4 四アルキル鉛

問3 次の記述は、毒物及び劇物取締法第3条の4の条文である。□内に入る**正しい語句**を選びなさい。

引火性、発火性又は爆発性のある毒物又は劇物であつて政令で定めるものは、業務その他正当な理由による場合を除いては、□してはならない。

- 1 販売又は授与
- 2 所持
- 3 吸入
- 4 製造

**問4** 次のうち、毒物及び劇物取締法に規定する毒物劇物取扱責任者に関する記述として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 20歳未満の者は毒物劇物取扱責任者となることができない。
- 2 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を直接に取り扱う店舗ごとに、専任の毒物劇物取扱責任者を置かなければならない。
- 3 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を置こうとするときは、その15日前までに届け出なければならない。
- 4 一般毒物劇物取扱者試験に合格した者は、特定品目販売業の登録を受けた店舗の毒物劇物取扱責任者となることができない。

**問5** 次のうち、毒物及び劇物取締法に規定する登録等に関する記述として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 毒物劇物販売業の登録は、厚生労働大臣が行う。
- 2 毒物劇物販売業の登録は、5年ごとに更新を受けなければ、その効力を失う。
- 3 毒物劇物製造業又は輸入業の登録にあつては、製造し、又は輸入しようとする毒物又は劇物の品目を登録しなければならない。
- 4 毒物劇物営業者は、その営業を廃止しようとするときは、廃止する15日前までに届け出なければならない。

**問6** 次の記述は、毒物及び劇物取締法第11条第4項及び同法施行規則第11条の4の条文である。□内に入る**正しい語句**を選びなさい。

(毒物及び劇物取締法第11条第4項)

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は厚生労働省令で定める劇物については、その容器として、飲食物の容器として通常使用される物を使用してはならない。

(毒物及び劇物取締法施行規則第11条の4)

法第十一条第四項に規定する劇物は、□とする。

- 1 興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する劇物
- 2 引火性、発火性又は爆発性のある劇物
- 3 農業用劇物
- 4 すべての劇物

**問7** 次のうち、毒物及び劇物取締法第12条に規定する毒物又は劇物の容器及び被包に表示しなければならない事項として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 毒物又は劇物の毒性
- 2 「医薬部外品」の文字
- 3 有機<sup>りん</sup>化合物においては、解毒剤の名称
- 4 劇物については赤地に白色をもつて「劇物」の文字

**問8** 次のうち、毒物及び劇物取締法第15条の2に規定する毒物又は劇物の廃棄に関する記述として、**適切なものの組合せ**を選びなさい。

- A 毒物又は劇物は、廃棄の方法について政令に定める技術上の基準に従わなければ、廃棄してはならない。
- B 揮発性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ揮発させて廃棄する。
- C ガス体の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、一度に全量を燃焼させて廃棄する。
- D 可燃性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、一度に全量を放出して廃棄する。

- 1 (A、B)
- 2 (A、C)
- 3 (B、D)
- 4 (C、D)

**問9** 次のうち、毒物及び劇物取締法施行令第40条の9に規定する毒物又は劇物の性状及び取扱いに関する情報（以下、「情報」という）として、**誤っているもの**を選びなさい。

- 1 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を販売し、又は授与する時までに、譲受人に対し情報を提供しなければならない。
- 2 情報の提供は、譲受人の求める言語で行わなければならない。
- 3 情報の内容に変更が生じたときは、速やかに当該譲受人に変更後の情報を提供するように努めなければならない。
- 4 提供しなければならない情報の内容に、安定性及び反応性がある。

**問 10** 次のうち、毒物及び劇物取締法第 22 条第 1 項で規定する、業務上取扱者として届け出なければならない者として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 無機シアン化合物を使用して電気めつきを行う事業者
- 2 黄燐<sup>りん</sup>を使用して金属熱処理を行う事業者
- 3 塩素を使用してしろありの防除を行う事業者
- 4 クロロピクリンを使用してねずみの防除を行う事業者

**問 11** 次のうち、毒物及び劇物取締法施行規則第 4 条の 4 に規定する販売業の店舗の設備の基準に関する記述として、**誤っているもの**を選びなさい。

- 1 興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物とその他の毒物又は劇物とを区分して貯蔵できるものであること。
- 2 毒物又は劇物を貯蔵する場所にかぎをかける設備があること。ただし、その場所が性質上かぎをかけることができないものであるときは、この限りでない。
- 3 毒物又は劇物を陳列する場所にかぎをかける設備があること。
- 4 毒物又は劇物の運搬用具は、毒物又は劇物が飛散し、漏れ、又はしみ出るおそれがないものであること。

**問 12** 次のうち、毒物及び劇物取締法第 14 条に規定する、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときに、その都度、書面に記載しなければならない事項として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 譲受人の本籍地
- 2 譲受人の登録番号
- 3 毒物又は劇物の名称及び数量
- 4 毒物又は劇物の保管場所

問 13 次の記述は、毒物及び劇物取締法第 15 条第 1 項の条文である。□内に入る正しい語句を選びなさい。

毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。

- 一 □の者
- 二 心身の障害により毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止の措置を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 三 麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者

- 1 十六歳以下
- 2 十六歳未満
- 3 十八歳以下
- 4 十八歳未満

# 基礎化学

問 14 次のうち、分留に関する記述の  内に入る**正しい語句の組合せ**を選びなさい。

2種類以上の  A  の混合物を、  B  の違いを利用して蒸留により各成分に分離する操作を分留という。

- |   | A  | B   |
|---|----|-----|
| 1 | 液体 | 沸点  |
| 2 | 液体 | 凝固点 |
| 3 | 固体 | 凝固点 |
| 4 | 固体 | 溶解度 |

問 15 次のうち、物質の状態に関する記述として、**誤っているもの**を選びなさい。

- 1 物質の種類は変化せず、その状態だけが変化する現象を物理変化という。
- 2 固体が液体になっていく過程では固体と液体が共存し、温度は変化しない。
- 3 気体の体積は、同じ質量の固体や液体に比べて大きい。
- 4 液体の温度を上げると、液体中の粒子の熱運動がおだやかになる。

問 16 次のうち、同位体の特徴として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 原子番号が異なる。
- 2 中性子の数が異なる。
- 3 陽子の数が異なる。
- 4 電子の数が異なる。

問 17 次のうち、極性分子として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 二酸化炭素
- 2 塩素
- 3 ベンゼン
- 4 メタノール

問18 次のうち、水100gに塩化ナトリウムを25g溶かした水溶液の質量パーセント濃度として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 15%
- 2 20%
- 3 25%
- 4 30%

問19 次のうち、過酸化水素 ( $\text{H}_2\text{O}_2$ ) に触媒を加え、水と酸素が生成する化学反応式として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1  $\text{H}_2\text{O}_2 \rightarrow \text{H}_2\text{O} + \text{O}_2$
- 2  $\text{H}_2\text{O}_2 \rightarrow \text{H}_2\text{O} + 2\text{O}_2$
- 3  $2\text{H}_2\text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + \text{O}_2$
- 4  $2\text{H}_2\text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + 2\text{O}_2$

問20 次のうち、中和滴定に関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 中和点での pH は常に 7 である。
- 2 塩酸を水酸化ナトリウム水溶液で中和すると強酸の塩が生成する。
- 3 酢酸を水酸化ナトリウム水溶液で中和する場合、pH 指示薬としてメチルオレンジが適当である。
- 4 硫酸 10mL を水酸化ナトリウム水溶液で中和する場合、硫酸と同じモル濃度の水酸化ナトリウム水溶液は 20 mL 必要である。

問21 次のうち、酸化還元反応に関する記述の  内に入る **正しい語句の組合せ** を選びなさい。

酸化還元反応において、相手の物質を酸化する物質を酸化剤という。酸化剤自身は  A  され、相手の  B  を奪う性質を持つ。

- |   | A  | B  |
|---|----|----|
| 1 | 還元 | 酸素 |
| 2 | 還元 | 電子 |
| 3 | 酸化 | 酸素 |
| 4 | 酸化 | 電子 |

問 22 次のうち、0.10mol/L 塩酸の pH として、**正しいもの**を選びなさい。なお、温度は 25℃、電離度は 1.0 とする。

- 1 pH 1
- 2 pH 2
- 3 pH 3
- 4 pH 4

問 23 次のうち、セッケンに関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 グリセリンに水酸化ナトリウムを加えるとセッケンが生じる。
- 2 セッケンは、水溶液中で弱い酸性を示す。
- 3 セッケンは、カルシウムイオンやマグネシウムイオンを含む硬水中では、洗浄力が低下する。
- 4 セッケンは、水中ではイオンになり、親水性の部分の内側にして集まりミセルを形成する。

問 24 次のうち、アンモニア性硝酸銀水溶液を加え、その溶液を温めると、銀が析出する銀鏡反応を示す化合物として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 アセトアルデヒド
- 2 ジメチルエーテル
- 3 エタノール
- 4 酢酸

問 25 次のうち、イオン化傾向が鉄 (Fe) より大きい金属として、**正しいもの**を選びなさい。

- 1 ニッケル (Ni)
- 2 銀 (Ag)
- 3 亜鉛 (Zn)
- 4 銅 (Cu)

## 毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法

問 26 次のうち、水酸化カリウムに関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 無色透明の結晶である。
- 2 炎色反応は緑色を呈する。
- 3 水溶液は亜鉛と反応して水素ガスを生じる。
- 4 水溶液を経口摂取すると皮膚や粘膜が青黒くなるチアノーゼ症状を引き起こす。

問 27 次のうち、硝酸に関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 強力な酸化剤で白金を酸化する。
- 2 空気に接すると刺激性白霧を生じる。
- 3 ガラスと反応するため、ポリ塩化ビニル製容器で貯蔵する。
- 4 硝酸の工業的製法にハーバー・ボッシュ法がある。

問 28 次のうち、重クロム酸ナトリウムに関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 強力な酸化剤である。
- 2 体内に吸収されると中枢神経抑制作用を示す。
- 3 一般に流通している二水和物は空气中に放置すると風解する。
- 4 水に溶けない。

問 29 次のうち、一酸化鉛に関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 白色の粉末である。
- 2 水によく溶ける。
- 3 希硝酸に溶かすと無色の液になる。
- 4 水に入れると水素ガスを発生し爆発する。

**問 30** 次のうち、四塩化炭素に関する記述として、**最も適切なもの**を選びなさい。

- 1 揮発性を有する、空気より軽い気体である。
- 2 アルコールには溶けるがエーテルには溶けにくい。
- 3 引火しやすいため火気や静電気に注意する。
- 4 高熱下で酸素と水が共存すると、ホスゲンを生成する。

# 毒物劇物取扱者試験問題（実地）

---

## 注意事項

- 1 解答は、必ず答案用紙に記入してください。
  - 2 問 31 から問 35 までの各問題は、それぞれある毒物及び劇物の性状に関する問題と、識別方法等に関する問題に分かれています。
  - 3 性状に関する問題については、別紙に 1～5 までの答えがあります。一つを選び解答してください。
  - 4 識別方法等に関する問題については、1，2 の二つの答えがあります。一つを選び解答してください。
  - 5 正解は一つですので、二つ以上ぬりつぶしたものは、その解答を無効とします。
-

## 毒物及び劇物の識別及び取扱方法

問 31 塩素について、次の問題に答えなさい。

- (1) 性状として、**正しいものを別紙から**選びなさい。
- (2) 廃棄方法として、**適切なものを次のうちから**選びなさい。
  - 1 アルカリ法
  - 2 酸化法

問 32 クロム酸ナトリウムについて、次の問題に答えなさい。

- (1) 性状として、**正しいものを別紙から**選びなさい。
- (2) 鑑別法に関する記述として、**適切なものを次のうちから**選びなさい。
  - 1 水溶液に硝酸バリウムを加えると、黄色の沈殿を生じる。
  - 2 水溶液に硝酸銀を加えると、白色の沈殿を生じる。

問 33 メチルエチルケトンについて、次の問題に答えなさい。

- (1) 性状として、**正しいものを別紙から**選びなさい。
- (2) 廃棄方法として、**適切なものを次のうちから**選びなさい。
  - 1 中和法
  - 2 燃焼法

問 34 硅弗化ナトリウムについて、次の問題に答えなさい。

- (1) 性状として、**正しいものを別紙から**選びなさい。
- (2) 鑑別法に関する記述として、**適切なものを次のうちから**選びなさい。
  - 1 水溶液にバリウム化合物の溶液を加えると、黒色沈殿が生じる。
  - 2 水溶液に水酸化カルシウム水溶液を加えると、ゲル状沈殿が生じる。

問 35 酢酸エチルについて、次の問題に答えなさい。

- (1) 性状として、**正しいものを別紙から**選びなさい。
- (2) 用途として、**適切なものを次のうちから**選びなさい。
  - 1 溶剤
  - 2 樹脂硬化剤

**【別紙】**

- 1 無色透明の液体で、果実様の芳香がある。
- 2 水和物は黄色結晶で、潮解性がある。
- 3 窒息性臭気を有する、黄緑色の気体である。
- 4 白色の結晶で、強熱すると有毒なガスを生じる。
- 5 無色の液体で、アセトン様の芳香がある。